

# 広報 仁木 1

北海道仁木町広報紙 / 令和5年12月28日発行 通算830号

令和6年  
2024

## 特集

# ぼくが、わたしが描く仁木町の未来

●ひとの動き (令和5年12月13日現在 住民基本台帳より)

人口/2,999人(前月比-7) 男性/1,463人(前月比-4) 女性/1,536人(前月比-3) 世帯数/1,619世帯(前月比-4)

外国人人口/45人 男性/24人 女性/21人 世帯数/40世帯 ※外国人人口及び世帯数は外数です





仁木町すこやか子育て支援センター i k o r i k o

新年 謹賀 年頭のごあいさつ

# 「仁木愛溢れる町」 の実現をめざして

仁木町長 佐藤 聖一郎

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。令和元年12月に中国で初めて報告され、瞬く間に世界的に流行し、私たちの生活に甚大な影響を与えた新型コロナウイルス感染症が、昨年5月8日から「5類感染症」の位置付けとなり、コロナ禍の下で移動制限や自粛によって失われた「日常」を取り戻すことができました。3年超にわたる感染拡大に対する町民の皆さまからのご協力について、心より感謝申し上げます。

◆ 昨年を振り返ると、6〜8月の気温は1946年の統計開始以降、最も厳しい暑さに見舞われました。札幌管区気象台の発表では、北海道7地点の2023年夏の平均気温は平年より3.17度も高く、長期的にみても100年当たり1.38度の割合で気温が上昇するなど、地球温暖化により気候変動が顕著になっております。

◆ 地球温暖化による気候変動は、電気などのエネルギーを作るため化石燃料を燃やすことで排出される二酸化炭素などの温室効果ガスや森林の破壊などが原因とされており、特に、

影響の大きい化石燃料については、昨年12月にアラブ首長国連邦で開かれたCOP28（気象変動対策の国連会議）において、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロ（カーボンニュートラル）にするため、化石燃料からの脱却を進め、この重要な10年間で行動を加速させることが全体会合で採択されました。こういった状況の中、町民一人ひとりが地球温暖化問題に関心を持っていただくことが重要なものと考え、正しい知見を学びあえる機会を創設してまいりたいと考えております。

◆ 主な農作物の作柄ですが、全国の消費者から高い評価をいただいているミニトマトは、7月以降の酷暑の影響で収量は平年を下回ったものの、生産者はもとより関係機関・団体の皆さまの不断の努力により21億5千万円（JA新おたる取扱い分）の売上額となりました。また、さくらんぼについては、収穫期の高温により軟果傾向にありましたが、共撰品（JA新おたる取扱い分）だけでも昨年に続き2億1千万円を超える売上を達成しました。

◆ さらに、ぶどうについても、8月以降の高温・多雨の影響や野鳥によ

る被害の被害が見られましたが、生産者の皆さまの努力により前年を上回る収量、売上額となり、特に、「La・la・shine」としてブランド化

が図られているシャインマスカットについては、前年より生産量が15%増加し、売上高も2年連続して1千5百万円を超えるなど、日本最北のシャインマスカットの産地として着実な歩みを進められています。

◆ 水稲については、作況指数が104の「やや良」となり5年連続の豊作となりました。

◆ 続いて、ワイン産業の状況については、本町がワイン産業の振興に取り組んで10年目を迎えた中、昨年も新しいワイナリー（醸造所）が誕生し、町内のワイナリー数は6箇所となりました。さらには、各ワイナリーやヴィンヤードが連携した新たなワインイベント「ワイリングウオークフェスNIKI2023」が開催されるなど、特色あるワイン産地として飛躍の年となりました。

◆ 各作物とも酷暑、病害虫の多発、鳥獣被害など、極めて厳しい栽培環境の中、生産者各位の努力により素晴らしい成果を挙げられたことに心より敬意を表するとともに、さくらんぼ、シャインマスカット、ワイン、お米、ミニトマトをはじめ仁木町が

誇る珠玉の産品が全国の方々から高く評価されていることを誇りに思うところであります。

◆ また、こういった農業者やワイン事業者の皆さまが丹精込めて作られた優れた農産物やワインを返礼品として提供していただいたことにより、本町へのふるさと納税が年々増加し、昨年度は2年連続して4億6千万円を超える寄附金となりました。

◆ 返礼品をご提供いただいた事業者各位と寄附していただいた皆さまに深く感謝申し上げますとともに、いただいた寄附金を更なる町の振興のため、有効に活用してまいります。

◆ 昨年も、多様な企業や団体の皆さまと交流し、応援をいただくことができました。昨年4月1日にはJリーグの北海道コンサドーレ札幌を運営する株式会社コンサドーレと協定を締結し、スポーツ振興を始め、教育の推進や健康増進、町の魅力発信、産業・観光の振興などを連携して取り組むことになりました。

◆ また、9月27日には、カーナビゲーションシステムの国内最大手であるパナソニックITS株式会社と地域課題の解決に向けた協定を締結し、町と会社が持つ知的・物的・人的資

源の活用及び交流や協働で観光振興等に取り組むこととしていきます。

◆ さらに、6月15日には、ベトナム社会主義共和国農業開発省チェン副大臣立会いの下、同国の国家農業エクステンションセンターや短期大学等と覚書を調印しました。ベトナムは、農業振興を目的に高度な農業技術の導入に国を挙げて取り組んでおり、その一環として、農業関係の公務員や短大生を実習生として、仁木町へ派遣することを検討しております。本調印を通じて、ベトナムの農業技術発展や相互の文化交流進展に繋げていきたいと考えております。

◆ そのほかにも、民間企業等と様々な連携を行い、企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただいたほか、本町としては初となるネーミングライツ事業を実施し、ふれあい遊トピア公園の愛称を「コンサドーレ仁木パーク」として取得していただくなど、多様な企業・団体の皆さまからご支援をいただくことができました。

◆ 仁木町の令和5年11月末現在の人口は、昨年同期に比べ85人が減少し、3,006人（日本人のみ）となり、高齢化率も41パーセントを超え、人

口減少と高齢化が一層進行しているところですが、本町は3年連続して転入人口の超過（社会増）となっており、多くの市町村が社会減となっている中、子育て世代や若者たちが、仁木町に移り住んでいただけたいことを嬉しく思う次第であります。

◆ 2021年にスタートさせております第6期仁木町総合計画のサブタイトルに、「すべては未来の子どものためのために」という言葉を添えておりますが、子どもや子育て世代の拠点として一昨年から建設を進めてまいりました「仁木町すこやか子育て支援センター」（愛称：ikoriko）が昨年12月に完成し、3月から順次、供用を開始する予定です。「イコロ」とはアイヌの言葉で「宝物」を意味しています。仁木町の「宝物」である子ども達の拠点として十二分に機能が発揮できるよう開設に向けた準備を進めてまいります。

◆ 私が町政を担ってから今年で11年目、3期目の後半を迎えます。町民の皆さまにお約束した「仁木愛溢れる町」の実現に向け「覚悟」をもって、まちづくりに取り組むことへの思いを強くするところです。

◆ 本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となることを心よりお祈り申し上げます。



# 特集

# 辰

# 仁木町の未来

ぼくが、わたしが描く



● 仁木小6年  
あさやま ゆずこ  
朝山 結子さん

私は仁木町はこのまま自然が豊かな町でいいです。でも、少しだけ町が発展してほしいです。例えば、仁木町には病院が少ないので、大きな病院があるといいと思います。



● 仁木小6年  
うちやま そうと  
打矢 咲翔さん

ぼくは仁木が今みたいに、くだものや野菜がいっぱいあって、今よりもっと自然が多くなってほしいです。仁木町は10年後になってもあまり変わってほしくないです。



● 仁木小5年  
うreshino りおん  
漆原 玲音さん

10年後の仁木には、たくさんのかだものなどがあってほしいです。仁木町はくだものおいしいからです。



● 仁木小5年  
にしやま ひろき  
成田 博武さん

10年後の未来は仁木の人口が増え、にぎわうところになってほしい。お店などが多くなって公園なども増えてくれたら嬉しい。大人から子どもまで楽しめる所があってくれたら嬉しい。面積が増え、建物が増えてほしい。



● 仁木小5年  
はやし とうま  
林 燈真さん

ぼくが描く仁木町の未来は、自然とふれあえて、果物や野菜でいっぱいになっていると思います。お店が少し増えるといいなと思います。



● 仁木小5年  
ほんま ゆうか  
本間 友彩さん

未来の仁木町は、たくさんのお店があると思います。理由は、もっと仁木町は成長してほしいからです。仁木町でできた野菜やくだものをお店で売ってほしいです。10年後が楽しみです。



● 仁木小5年  
まえだ ゆりか  
前田 ゆりさん

10年後の仁木町の未来は、今のまま自然が豊かで町の人々が協力し合っている素敵な町であってほしいです。どんな人でも「この町いいな」と思える町であり続けてほしいです。



● 仁木小6年  
おせき しげとく  
小関 匠悟さん

ぼくの思う未来の仁木町は、今の自然も残しつつ、発展した町になってほしいなと思います。仁木のももとの良さを残しながらできたら、さらにいいと思います。



● 仁木小5年  
かさい しゅんた  
葛西 俊太さん

まず、お店を増やしてほしいのと、学校をリフォームしてほしいです。ウーバーイーツも作ってほしいです。電車も5分に1本だと便利だと思います。



● 仁木小5年  
さとう ゆな  
佐藤 優奈さん

未来の仁木町は、たくさんのお店や公園があると思います。理由は、今はお店や公園が少ないので、仁木町が発展してお店や公園が増えるからです。お店は特に、野菜や果物が多く売られていると思います。



● 仁木小5年  
やましろ はな  
山林 花さん

私が描く仁木町は、みんなが笑顔で落ち着ける町です。病気などで苦しんでいる人もみんな助け合い、笑顔を増やしたいです。笑顔あふれる仁木町を、これから大切にしていきたいです。



● 仁木小6年  
よしだ りおん  
吉田 凜さん

仁木町は、お店が少ないので、お店を建ててほしい。特にイオンやダイソーを皆が住みやすい場所に建ててほしい。色々なお店を建てることでより便利に過ごしやすいと思う。みんなもすぐ買い物に行けると思う。



● 仁木小5年  
わたなべ かな  
渡邊 花音さん

仁木町の未来は、自然がいっぱいでお店がたくさんある町がいいです。理由は、自然がいっぱいあったほうがいいからです。お店がいっぱいあると遠くに行かなくても買い物とかに行けるからです。



● 仁木小5年  
わたなべ りょうへい  
渡辺 竜世さん

10年後の仁木町は、スーパーやレストランなどが多く見られる町になってほしいです。だけど、仁木町の自然を残して、豊かな町になってほしいです。



● 仁木小5年  
しらい ゆずき  
白川 夕葵さん

私が描く10年後の仁木町の未来は、農業がさかんな地域になっていると思います。仁木町の人々は、だれにでもやさしくとても親切です。笑顔であふれる仁木町になってほしいと思います。私の自慢な仁木町です。



● 仁木小5年  
たに は さとる  
戸波 颯起さん

10年後には、自然やフルーツがたくさんあふれていてみんなが楽しめる「最高の町」になってほしいです。体が不自由な人でも楽しくなれるような町になってほしいと思います。



● 仁木小5年  
なかざわ ゆうすけ  
中澤 友佑さん

ぼくが思う10年後の仁木町は、観光スポットが増えて人が集まる町にしたいです。仁木町は豊かな町なので自然はなくならないでほしいです。



今月の特集では、令和6年『辰年』にちなんで、町内の平成24年『辰年』生まれの皆さまから、『ぼくが、わたしが描く仁木町の未来』をテーマにコメントを寄せていただきました。  
仁木町の未来はどうなっていると思いますか？ 10年後、20年後、もっと先の仁木町は？ 形にとらわれない自由な発想で、仁木町のどのような未来を思い描いてくれたのでしょうか。





## 北海道コンサドーレ札幌の選手と児童が交流

コンサドーレ × 仁木町



12月6日、町と連携協定を結んでいる株式会社コンサドーレが町内において、北海道コンサドーレ札幌の選手が道内の各市町村を訪問する「CONSADOLE HOKKAIDO TOURS supported by seicomart」を開催しました。

当日は、同チームのゴールキーパーで元日本代表の菅野孝憲選手が来町し、仁木・銀山各小学校や役場などを訪問。各小学校では、菅野選手にドリブルやリフティングなどプロの技を披露していただいたほか、質問コーナーで児童の疑問に答えていただいたり、仁木小学校で6年生と一緒に給食を食べるなど、様々な形で交流を図りました。



仁木小学校6年生の打矢咲翔さんは、「プロの技を間近で見ることができて感動しました。また、とても話しやすく、楽しく給食を食べることができて嬉しかったです」と笑顔でお話しされていました。

## NEWS まちの話題

町内でできごと、行事、イベントなどを写真付きでご紹介。町では広報紙、ホームページ、SNSなどへ掲載のため、撮影・取材活動を行っています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



①仁木小学校児童と記念撮影  
 ②給食や質問コーナーなどで菅野選手と交流



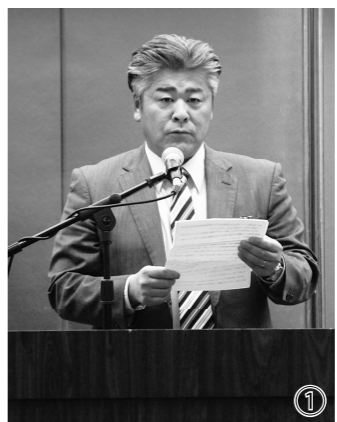
## 町内トマト生産組合で反省会を開催

来年に向けて今年の状況や取組を総括

町内のトマト生産組合で1年を総括する反省会が行われました。令和5年の状況は、冬から春にかけて順調に推移していたものの、夏の猛暑の影響によって、例年よりも早めの出荷となり、序盤は他の産地と競合したことで価格に大きな影響があったほか、例年価格が上がる9月以降の収量が伸び悩むなど、生産者の皆さまにとって厳しい年となりました。

12月5日に行われたJA新おたる仁木町トマト生産組合の仁木町産トマト全国流通販売反省会では、兼重隆幸組合長が「今年は猛暑の影響で昨年よりも収量・販売額共に減となったが、関係各位のご尽力により、何とか持ちこたえることができました。組合理念を再確認し、今後も高品質・良食味のトマトを提供していきたい」と来年に向けて意気込みを述べていました。

また、12月12日に行われたJA新おたる仁木町アイコ生産組合取扱反省会では、浅田光好組合長が



①



②

「記録的な猛暑で苦労した一年となったが、昨年に引き続き5億円の販売額を達成することができました」と挨拶。出席された市場関係者や組合員などに謝意を述べていました。



## 冬期安全運転合同研修会を開催

これからの季節、自動車の運転に注意

12月6日、交通安全推進委員会（佐藤聖一朗会長）及び交通安全協会（鈴木保会長）主催による「冬期安全運転合同研修会」が開催されました。

開催に当たって、代理出席した林副町長が「これからの季節は、交通事故発生リスクが著しく高まる時期。本研修会が安全な冬道運転技術の再確認と実践のきっかけとなれば」と挨拶。

その後、余市警察署交通課長の柳澤克次さんより「冬道の交通事



研修の様子

故防止と安全運転について」と題して講演をいただきました。

講演の中で柳澤さんは、「11・12月は冬道に慣れていない方が多いため、交通事故が多くなる傾向にあります。細心の注意を払いながら運転を心掛けていただくとともに、併せて後部座席にいる方にも必ずシートベルトを着用してもらうことがとても重要です」と事例等を交えながらお話しされ、参加された30名の参加者は、熱心に耳を傾けていました。



## 東野和菜さん 優秀賞を受賞

社会を明るくする運動作文コンテスト

第73回社会を明るくする運動作文コンテストにおいて、仁木小学校6年生の東野和菜さんが札幌地方推進委員会管内優秀賞を受賞し、11月28日に仁木小学校において表彰伝達式が行われました。

東野さんは「言葉の大切さ」をテーマに、相手を思いやったコミュニケーションの重要性などについて作文で訴え、応募総数1,857件の中から見事受賞となりました。

第73回社会を明るくする運動に



受賞した東野さん

おける作文及び標語の代表作品については、今後広報仁木にて掲載する予定です。



## 「親子キッチン」を開催

親子で楽しく食育を

10月14日と11月26日に、町主催の「親子キッチン」を開催しました。同事業は、食の知識習得や食べることの大切さ・楽しさを学ぶことなどを目的に、今年度から実施している事業で、2日間で10組・25名の親子が参加しました。

11月26日に行われた親子キッチンでは、カップ寿司やサラダ、リンゴ蒸しパン等を調理。子どもたちも親御さんと一緒に楽しそうに料理をしていました。

同事業は、来年度も引き続き、実施する予定です。



親子キッチンの様子



# 新年あけましておめでとーございませす

令和6年の新春を迎え、町民の皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心よりお喜びを申し上げます。

昨年は、本町の教育行政の推進に対しまして、特段のご理解とご協力を賜り、衷心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、コロナ禍前の生活を徐々に取り戻し、各種団体は活発に活動を再開できたことと思います。その中で、子どもたちの積極的な文化活動への参加や、スポーツ活動において後志・全道・全国の各種大会で好成绩を収めるなど、その努力と熱意に感動し、私たち町民に元氣や希望を与えてくれました。

また、学校教育の分野では令和8年から町内の全ての小中学校で導入する小一貫教育の実現に向けた取組を進めております。今後も引き続き、町民の皆さまの声に寄り添いながら個別最適な学びと共同的な学びの一体的な充実に向けて取り組んでまいります。

教育委員会としましては、子どもたちが夢を追い、成長できる教育環境を提供し、家庭との連携を深めながら共に学び合い、支え合う地域づくりに邁進してまいります。

結びに、仁木町で暮らす町民の皆さまが心身ともに明るく健康な毎日を過ごされ、令和6年がより一層実りの多い年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

仁木町教育委員会



## 令和6年仁木町はたちの集いを1月7日に開催します

仁木町はたちの集いを1月7日(日)に町民センターで開催します。入場制限はありませんので、皆さまのご参加お待ちしております。

- 受付 13時00分
- 式典 13時30分～14時45分(予定)

## 仁木町やすらぎ大学



ボッチャを楽しむ生徒の皆さん

11月29日に、第7回講座として「ボッチャを楽しむ」を行い、10名の学生が参加しました。講師の澤本慎二氏の指導の下、チームを組んで総当たり戦を行い、全員楽しく運動できました。

### 各種表彰・大会結果

- MOA美術館小樽児童作品展表彰
  - 【絵画の部】仁木町長賞
  - ・岡 碧斗(銀小2年)
- 【書写の部】仁木町教育長賞
- ・小野巴瑠(銀小4年)
- 全日本剣道連盟剣道称号審査
  - ・日時：令和5年11月15日
  - ・場所：東京都
  - 【「剣道教士」合格】
  - ・長井繁忠(西町)

## 歌声で多くの聴衆を魅了

### 第30回仁木混声合唱団定期演奏会

12月2日に、町民センターで仁木混声合唱団主催の第30回定期演奏会が開催されました。混声合唱団のほか、賛助出演した仁木フルーツ合唱団、仁木フルーツ合唱団を卒業した団員から構成される仁木フルーツの森の合唱団の団員は、息の合った音色や美しい歌声を会場いっぱい響かせ、多くの聴衆を魅了しました。



### キロロスノーワールド(赤井川村) 往復送迎バスについて

今年度から仁木町民スキー場はリフト及びナイター照明の改修工事のため利用できないことから、キロロスノーワールドまでの往復送迎バスを下記のとおり運行することになりました。

- 運行日 令和6年1月14日(日)、21日(日)、28日(日)、2月4日(日)、11日(日)
- 運賃 無料(事前予約制)
- 対象者 仁木町民

※詳細につきましては、全戸配布しておりますチラシをご確認いただくか、教育委員会生涯学習係までお問い合わせください。

## SPORTS AND ENGLISH



講師の松田さんと記念撮影

## 仁木みらい塾第2回講座

### 「子どもも大人も楽しめる魔法の学校」～マジックショー～

11月25日に、仁木みらい塾第2回講座「子どもも大人も楽しめる魔法の学校」が開催され、町内の会員約60名が参加しました。当日は、プロのマジシャン、アガペーカズ氏をお迎えして「不思議の世界に迷い込んでみませんか？」と題したスベシャルマジックショーを披露していただきました。当日は、参加者を宙に浮かせるマジックや目の前でスプーン曲げ等を披露していただき、来場した人たちを楽しませてくれました。次回仁木みらい塾は3月に特別講座の開催を予定しています。



マジックショーの様子



児童・生徒作品集

## 創造

### もう戦争なんてしないで



熊谷 渚 (ななせ)

ロシアとウクライナの戦争が起り、一番影響を受けるのが私たちと同じ世代の子どもたちだということを知り、私は強くショックを受けました。

普通にある日常が、急に戦争で無くなり、いつ死んでもおかしくない状況になる。そんな現実が今まさに起こっているのです。

私は、なぜ人々が困る戦争するか、いろいろと詳しく調べてみました。

そこには、ロシアがかつて自国領土であったウクライナの一部を奪おうとしていること、ウクライナはロシアに抵抗して国を守ろうと戦っていることと出てきました。

戦争をしなくても話し合いをすればよいのに、と私は強く思います。

学校でけんかをする先生方は決まって、「話し合いなさい」と言います。なぜ大人はそれができないのに、私たちにそう教えるのでしょうか。

私たちが家族や友達が大切だと同じように、国同士が地球上の仲間として真剣に話し合って解決することが大切だと思います。

私は、今の自分がおかれている環境を当たり前と思わず、自分でけでなく友達一人一人を大切に思い、行動していきます。目の前の仲間を大切にすることが、国を大切に思い、それがこの地球上を生きる人すべての人を大切に思うことにつながると信じて、私は行動していきたいです。





## 放課後児童クラブの利用申込み 締切は2月9日です

お問い合わせ先  
福祉課おもいやり係  
☎32-2514

令和6年度放課後児童クラブの利用申込み受付（新規・継続）を1月15日（月）から始めます。申込み締切は2月9日（金）です。

年度途中の利用申込みは随時受け付けしますので、仁木放課後児童クラブは利用開始希望日の1週間前まで、銀山放課後児童クラブは利用開始希望日がお決まり次第すぐに、利用申込書を提出してください。利用申込書については、お子さまが令和6年度に1

～6年生となる保護者の皆さまへ1月中にお送りします。（町ホームページからダウンロードすることもできます。）

- 利用対象児童
  - ・仁木放課後児童クラブ  
令和6年度 新1年生～新6年生
  - ・銀山放課後児童クラブ  
令和6年度 新1年生～新6年生



## 令和5年度認知症講演会のお知らせ

お問い合わせ先  
地域包括支援センター  
☎32-3855

日時	令和6年2月9日（金）13：30～15：00
場所	仁木町民センター 交流ホール
講師	仁木町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 大東 亜矢 氏
内容	認知症とは、認知の方の生活実態、望ましい関わり方、質疑応答
参加料	無料
申込み	仁木町地域包括支援センター ☎32-3855（担当：清崎）



## 認知症とともに歩んでいける町を目指して 『認知症サポーター』の一員になりませんか？

お問い合わせ先  
地域包括支援センター  
☎32-3855

「認知症」は誰にでもかかる可能性がある脳の病気です。「認知症サポーター」とは『なにか特別なこと』をする人ではなく、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かい目で見守るなど、自分ができる範囲でサポートする方です。町では「認知症サポーター養成講座」を随時開催しています。

- 対象 町内の方全て（団体・個人ともに可）
- 人数 1人から受け付けます。
- 講師 キャラバン・メイト（認知症地域支援推進員）
- 内容 認知症サポーターとは  
認知症に関する基礎知識  
認知症の人への対応方法 など
- 場所 出前講座式です。少人数の場合には、ご自宅でも可能です。詳しくはご相談ください。
- 申込み 開催希望日の1か月前までにご連絡ください。
- 申込先 仁木町地域包括支援センター ☎0135-32-3855（担当：清崎）



## 一緒にオレンジの輪を広げましょう！

少しでも気になった方は、お気軽にご連絡ください！いつでもお待ちしております！！



## 町からのお知らせ

仁木町が取り組んでいる各種事業・施策、国・北海道・関係機関からのお知らせなど、暮らしに役立つ情報をご紹介します。活用してみたい制度や、気になる情報がありましたら、お気軽にお問い合わせ先までご連絡ください。



## 仁木町役場の職員（一般事務職） を募集します

お問い合わせ先  
総務課職員係  
☎32-2511

仁木町では、正規職員（一般事務職）を下記の要領で募集します。

- 採用年月日 令和6年4月1日
- 第1次試験 提出書類（自己推薦書）による書類選考
- 第2次試験（筆記試験） 令和6年1月21日（日）
- 第3次試験（第2次試験合格者のみ 面接試験） 令和6年2月4日（日）
- 試験場所 仁木町民センター及び仁木町役場
- 給与等
  - ・月額185,200円～327,300円（年齢・職歴により決定）
  - ・条件を満たす場合に、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当等を支給
  - ・休日等は、土曜日、日曜日、国民の祝祭日及び年末年始（12月31日～1月5日）
- 採用予定数 3名
- 受験資格
  - ・昭和54年4月2日以降に生まれた者
  - ・学校教育法による高等学校を卒業した者若しくは令和6年3月までに卒業見込みの者
  - ・パソコン操作の可能な方
  - ・普通自動車免許（AT限定可）を保有（見込可）
- 応募方法
  - 所定の申込書及び自己推薦書に必要事項を記入し、履歴書など必要書類を添えて令和6年1月10日（水）必着で総務課職員係へ持参又は郵送してください。
  - ※詳しくは町ホームページをご覧ください。



## 固定資産を所有している事業者・新規事業者の皆さまへ 償却資産（固定資産税）の申告を忘れずに

お問い合わせ先  
財政課税務係  
☎32-2512

償却資産は、地方税法の規定により、その所有者（納税義務者）が、毎年1月1日（今回は令和6年1月1日）現在、町内に所有する資産を町長に対し申告しなければなりません。

- 償却資産を所有している事業者の方（継続事業者）には、申告書を個別に郵送しておりますので、期限までに申告をお願いします。
- 新規事業者の方（商店や農業・営業などの事業をされている方）は、償却資産の有無に関わらず、期限までに申告をお願いします。申告書は郵送しますので、財政課税務係まで連絡をお願いします。

- 申告期限 令和6年1月31日（水）
- 提出先 仁木町役場 財政課税務係

### 償却資産とは

固定資産のうち土地、家屋以外で事業（営業・農業等）の用に供することができる資産で、事業所得の計算上、必要経費（減価償却費や損金）として計上算入される資産です。ただし、自動車、軽自動車は除きます。※確定申告時（2～3月）の事業（営業・農業等）所得の申告書とは別になります。忘れずに償却資産の申告をお願いします。





# 令和6年4月から相続登記の申請が義務化されます

お問い合わせ先  
札幌法務局小樽支局  
☎0134-23-3012

令和6年4月から、相続による不動産の取得を知ってから3年以内に登記申請をすることが法律で義務付けられます。正当な理由なく申請しない場合には10万円以下の過料が科される可能性があります。今のうちから相続した土地・建物の相続登記をしましょう。

- ・制度に関する詳細は「法務省 所有者不明 検索」で検索
- ・個別の事案に対するご相談は、札幌司法書士会の「相続登記相談センター」011-211-6665（平日12時～15時）にお問い合わせください。

相続登記の手続に関するご案内（ハンドブック）はこちらから



## 地域おこし協力隊 今月の活動レポート Activity Report

**三浦夕佳 隊員**  
1月10日、札幌市厚別区のコミュニティFM局のラジオ番組に出演する予定です。テーマは「北海道の観光について」です。午後7時から1時間の番組で、厚別区全域に放送されるので生配信されます。町の魅力を発信するので、ぜひ聴いてみてください。

三浦夕佳 隊員

**山田和史 隊員**  
仁木町の大江にあるキャンプ場「ノチウアウトドアパーク」さんの音楽イベントに、撮影で参加させてもらいました。数多くのキャンプ場で泊まったわけではないけど、アウトドア好きには最高のシチュエーションです。

山田和史 隊員

**福原豊之 観光協会事務局長**  
新しい年の始まりです。12月は新年に向けて打ち合わせや予算の準備など、師走という名のおり、忙しく走り回っていました。また、6月末の卒業に向け、卒業後の展望について頭を整理しているところです。

福原豊之 観光協会事務局長

**山口光市 隊員**  
ただいま町内ワイナリーさんでワイン作りの勉強をさせていただいております。ぶどうの収穫から仕込み、ぶどうの木の剪定、出来上がったワインの瓶詰め、ラベル貼りと秋冬作業のフルコースです。

山口光市 隊員

**月岡壮太 隊員**  
「NIKKIの寒い冬は暖かいお部屋でアイス☆倉島乳業のミルク・かぼちゃ・栗・とうきびなどがたっぷり本格ミルクジェラートが誕生！おかげさまで販売累計600個突破！仁木町観光管理センターにて発売中！」

月岡壮太 隊員

**齊藤和世 隊員**  
研修先では、剪定の枝おろし、ツル取り、番線上げなどの冬仕度をしました。剪定は、来期のぶどうを左右する大切な作業なので、剪定の仕方によってどのようなぶどうになるかを考えている機会となりました。雪が積もり、畑の冬景色も素敵です。

齊藤和世 隊員

**中野隆介 隊員**  
11月は農家さんの畑仕事のお手伝いと、仁木の秋の野菜を使った食のイベントを26日に行いました。12月9日には岩内町のカフェとコラボをし、これからも仁木の良さを広く伝えたいと思います！

中野隆介 隊員

**黒木賢二郎 隊員**  
10・11月シュトルン、アップルパイを中心に試作。シュトルンは、最終的に全て仁木町のフルーツとナッツで作りたいので、ドライフルーツと一緒にアップルパイはリンゴの赤色を残しつつ、簡単に加工できるように試しました。12・1月は琥珀糖、マカロン等を試作し、新しいお土産物を開発していきます。

黒木賢二郎 隊員

**小林久志 隊員**  
コンサドーレ仁木パーク、町営スキー場再オープンに向けた準備が始まりました。スキー場の運営やスキーの指導に必要な知識を再度勉強中です。皆さまが、より楽しく安全にご利用いただけるような施設を目指します。

小林久志 隊員



# 仁木町・北海道開発局・北海道・北海道警察から屋根からの落氷雪事故防止などのお願い

毎年、冬になると沿道建物などからの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。皆さまも、冬期間の生活には苦勞されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、落氷雪事故を無くするためにも、次のことに注意するようお願いいたします。

- 落氷雪の発生が懸念されるような沿道家屋などについては、雪止めを設置するようにしてください。
- すでに雪止めが設置されている場合であっても、針金などの錆や老朽化などによる破損が原因で落氷雪が発生することもあるため、必ず点検し、破損などが発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- 落氷雪は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めの除雪を心がけるとともに、除雪は必ず複数人で行い、歩行者や付近で遊んでいる子どもなどに十分注意するようにしてください。
- 高い建物の壁、窓枠、突出看板などからの落氷雪は少量でも危険であるため、付着した氷雪は早めに除去するようにしてください。
- 軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- 軒下や道路では、絶対に子どもを遊ばせないようにしてください。
- 落氷雪があった場合は、ただちに負傷者がいないか確認するとともに、歩行者の通行に支障が出ないように、ただちに除雪してください。
- 交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。



## 暴風雪への備え

お問い合わせ先  
札幌管区気象台天気相談所  
☎(011) 611-0170

暴風雪は、北海道付近を発達した低気圧が通過する時や強い冬型の気圧配置の時に多く発生し、特に晴天から悪天へと天気が急変した場合は被害が起きやすくなります。暴風雪が発生すると、吹きだまりや視界不良が発生し、車の運転や歩行が困難となり身動きが取れなくなることがあります。また、住宅では暖房機などの給排気口がふさがれて一酸化炭素中毒を起こす危険性や、電線着雪や強風、飛散物などにより電線が切れるなどして停電が発生し、照明や暖房器具が使えなくなるおそれがあります。

札幌管区気象台では、暴風雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想した時に、「暴風雪警報」を発表し、警戒を呼びかけます。「数年に一度の猛吹雪」「外出を控えてください」という呼びかけがあったときは、テレビやラジオ、気象台のホームページからの最新の気象情報に注意して対策をしてください。また、気象台が関係機関と共同で作成したリーフレット「暴風雪への備え」も有効に活用して暴風雪による災害に備えましょう。

### ●日常から暴風雪に備える



「暴風雪への備え」に関するリーフレットはこちらから確認できます

### ★家の中で安全に過ごすために...

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



### ★止むを得ず車で外出するときは...

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。





## 令和5年度営農調査の実施について

農業者の皆さま（個人・法人）を対象に「令和5年度 農業経営及び農地利用状況に関する調査票（営農調査票）」を郵送します。

これは、各種証明書発行や事務手続・農地台帳整備のため必要となる、経営状況や農地利用状況を確認するための調査となります。また裏面は、まちの農業に係る事務・事業を円滑に進めるため、今後の営農に関する意向調査（産業課）となります。

記入・提出にあたって、皆さまのご協力をお願いします。

※提出に当たっては、同封する返信用封筒をご利用ください。

- 発送予定 令和6年1月15日（月）提出期限 令和6年2月2日（金）
- 提出先 仁木町農業委員会事務局
- お問い合わせ先
  - ・営農調査
  - 仁木町農業委員会事務局

・農業後継者の有無及び今後の営農に関する意向調査

問 産業課 農政係  
☎（32）2515  
北海道環境生活部からお知らせ  
「ご存じですか？「エシカル消費」

皆さまは、「エシカル消費」という言葉を聞いたことがありますか。エシカル（倫理的・道徳的）消費とは、より良い社会に向けた、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

私たちが一人一人が、社会的な課題に気付く、日々の買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみることで、これが、エシカル消費の第一歩です。

例えば、障がいのある方の支援につながる商品を選ぶことや地元産商品の購入、マイバック・マイボトルを活用することもエシカル消費です。

## 国民年金に関するお知らせ

### ●20歳になったら国民年金

国民年金は20歳から60歳まで国民年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったとき（老齢年金）、病気やケガで障がいが残ったとき（障害年金）、家族の働き手が亡くなったとき（遺族年金等）に年金を受け取ることができる制度です。

障害年金は、病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取ることができます。

保険料に未納があると年金を受けられなくなる場合があります。所得が少なく保険料を納付することが困難な方については、保険料免除制度を利用することができますので、お気軽にご相談ください。

### ●年金事務所相談に行かれる際にはご予約をお勧めします

小樽年金事務所では、予約による年金相談を行っています。予約いただくことにより、相談内容に応じた事前準備がされており、待ち時間も無くスムーズに相談できるようになります。

相談会場は小樽年金事務所です。予約相談の実施時間は、平日（月曜日～金曜日）の午前8時30分から午後5時15分まで、第2土曜日は午前9時30分から午後4時00分まで。

予約申込みは、予約受付専用電話（Tel 0570-054890）又は小樽年金事務所（Tel 0134-655002）まで。

国民年金に係る照会や相談については、左記までお問い合わせください。

- ☎ 小樽年金事務所 0134（65）5002
- ☎ 住民環境課住民係 32（32）2513

を取り入れてみませんか。  
※SDGsの17のゴールのうち、特にゴール12（つくる責任）に責任）に関連する取組です。

●消費者庁 エシカル消費ホームページ  
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_education/public\\_awareness/ethical/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/)

## 各種自衛官募集

自衛隊では、自衛官候補生、一般曹候補生、予備自衛官補（一般・技能）を募集します。

なお、自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢が、18歳以上33歳未満に改正されました。詳しくは、下記までお問い合わせください。

- 三浦 一華ちゃん（砥の川）
- ご冥福をお祈りします
- 茅森喜代志さん（88歳／北町）
- 茅森 恭子さん（87歳／北町）
- 渡辺 要二さん（79歳／南町）
- 島田 正雄さん（84歳／北町）
- 岩井八重子さん（88歳／銀山）

## 『北方領土の日』特別啓発

### 四島想い 心に点す 返還の火

令和5年度北方領土に関する標語・キャッチコピー最優秀作品  
1月21日から2月20日までの1か月間を特別啓発期間として、署名活動など北方領土返還要求キャンペーンを実施します。  
毎年2月7日は『北方領土の日』です。

北方領土復帰期成同盟後志地方支部

問 自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所  
☎ 0134（22）5521

## 仁木町人事

退職（12月31日付け）  
● 小松樹生（住民環境課環境衛生係主事）

## 戸籍の窓



● こんにちは赤ちゃん



## 余市警察署だより

## 安心・安全を実践しよう！

北海道警察では、皆さまの安心安全な生活を守るため日々努力しておりますが、その実現には、皆さまのご協力が必要不可欠です。このコラムでは、皆さまに実践していただきたい様々なポイントをご紹介します。今月は、110番の日及び警察署窓口の受付時間変更についてお話しします。

### 1月10日は「110番の日」～緊急通報は110番、相談電話は「#9110」

- 110番は、事件・事故などが発生した際の緊急通報用の電話です。慌てず、落ち着いて質問に答えてください。
- 警察官が早く到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。
- 急を要しない困り事や相談は、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署、交番へお問い合わせください。



### 警察署窓口の受付時間が変更となります

令和6年1月4日（木）から、警察署の「窓口業務の受付時間」が右記のとおり変わります。

また、12:00から13:00までの昼休み時間帯は、北海道収入証紙の売りさばき期が閉まるため、収入証紙の購入や申請写真の撮影ができません。運転免許の更新など、申請に収入証紙や写真が必要で、昼休み時間帯に申請したい方は、あらかじめ準備してください。

詳細については、余市警察署交通課までお問い合わせください。

#### 新しい窓口業務の受付時間

月～金曜日（平日） 9:00～16:30

#### 仁木町内での事故発生状況

区分	件数	死者	負傷者
12月発生件数	0件	0人	0人
R5年累計	5件	0人	6人

875日  
交通事故死ゼロの日  
R 3.7.21～R 5.12.13



# まちのカレンダー

まちの『どうしたらいいの?』は、以下の担当課までお問い合わせください。

- 戸籍、出生・死亡、ごみなどのお問い合わせは **問 住民環境課 ☎ 32-2513**
- 国保、介護、育児、健康相談などのお問い合わせは **問 福祉課 ☎ 32-2514**
- その他、行政に関するお問い合わせは **問 総務課 ☎ 32-2511**

● 令和6年1月							● 令和6年2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	28	29	30	31	1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29		

● 行事名 **会** 会場 **問** お問い合わせ先 **☎** 電話番号 **✉** メール **+** 当番病院 **🏥** 歯科当番医 **🚰** 水道修理


- 12月
- 28(木) ● 広報『仁木』1月号発行 **問 総務課 ☎ 32-2511**
  - 29(金) **🚰 水野歯科 ☎ 22-3391**
  - 30(土) ◆ 役場閉庁期間  
**🚰 水野歯科 ☎ 22-3391**  
**🚰 Niki配管設備 ☎ 32-2647**
  - 31(日) 大晦日  
**+** 中島内科 ☎ 22-3866  
**🏥** 佐藤歯科医院 ☎ 22-3678  
**🏠** 関組 ☎ 22-4782
- 令和6年 1月
- 1(月) 元日  
**+** 勤医協余市診療所 ☎ 22-2861  
**+** 佐久間歯科古平医院 ☎ 42-2648  
**🚰** 内山設備 ☎ 23-2634
  - 2(火) **+** 小嶋内科 ☎ 22-2245  
**🏥** とみさわ歯科 ☎ 22-1511  
**🚰** 高橋配管設備 ☎ 22-5571
  - 3(水) **+** 田中内科医院 ☎ 22-6125  
**🏥** 荒木歯科医院 ☎ 22-3973  
**🏠** 堀川管工設備工業 ☎ 23-3032
  - 4(木) **🚰** 山地設備 ☎ 090-3118-4433
  - 5(金) ● 仁木消防団出初式 **会** 仁木消防団拠点施設前 / 10:00~ **問** 北後志消防組合仁木支署 ☎ 32-2644  
**🏠** 藤田設備 ☎ 080-3268-0706
  - 6(土) **🚰** 長内水道配管 ☎ 32-2105
  - 7(日) ● 令和6年仁木町はたちの集い **会** 町民センター / 13:30~ **問** 教育委員会 ☎ 32-3621 ※対象者のみ  
**+** 林病院 ☎ 22-5188  
**🚰** Niki配管設備 ☎ 32-2647
  - 8(月) 成人の日  
**🏠** 関組 ☎ 22-4782  
**+** 池田内科クリニック ☎ 23-8811
  - ◆ 役場閉庁期間
  - 9(火) 御用始め  
● 無料あんしん法律相談 **会** 保健センター / 15:30~16:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※予約制
  - 10(水) ● 運転免許更新講習 違反・初回講習 (合同実施) / 13:00~ 優良講習 / 15:30~ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
  - 11(木) ● スッキリ運動教室 (後期) **会** 町民センター / 第1部: 9:30~10:30 第2部: 10:45~11:45 第3部: 13:30~14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
  - 12(金) ● 離乳食教室 **会** 保健センター / 10:00~ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ  
● リハCaféニキボー® (銀山地区) **会** 銀山生活改善センター / 13:00~15:00 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※予約制
  - 13(土) **🚰** 内山設備 ☎ 23-2634
  - 14(日) **+** 黒川町整形外科クリニック ☎ 22-2447  
**🚰** 高橋配管設備 ☎ 22-5571
  - 15(月)
  - 16(火) ● 無料法律相談 **会** 余市中央公民館 / 13:00~16:00 **問** 総務課 ☎ 32-2511 ※予約制
  - 17(水) ● 第9回仁木町やすらぎ大学「健康教室」 **会** 町民センター / 9:30~ **問** 教育委員会 ☎ 32-3621 ※対象者のみ

● その他の休業期間 ●

- 山村開発センター 12/30(土)~1/5(金)
- 町民センター 12/30(土)~1/5(金)
- 町交流センター「いきいき88」 1/1(月)・1/2(火)
- ごみ収集 (※地域により最終収集日は異なります。ごみ収集カレンダーをご確認ください)
- ・ 資源ごみ (プラスチック類) 12/28(木)~1/9(火)
- ・ 資源ごみ (かん類) 12/26(火)~1/7(日)
- ・ 燃やせるごみ 12/30(土)~1/4(木)
- ・ 燃やせないごみ 12/26(火)~1/7(日)
- し尿収集 12/28(木)~1/8(月)
- 社会福祉協議会 12/30(土)~1/8(月)

## 1月


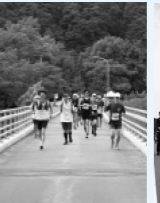


- 行事名 **会** 会場 **問** お問い合わせ先 **☎** 電話番号 **✉** メール **+** 当番病院 **🏥** 歯科当番医 **🚰** 水道修理
- 18(木) ● 防災行政無線戸別受信機試験放送 / ①12:30・②18:30 **問** 企画課 ☎ 32-3953
  - スッキリ運動教室 (後期) **会** 町民センター / 第1部: 9:30~10:30 第2部: 10:45~11:45 第3部: 13:30~14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
  - 19(金) ● リハCaféニキボー® (尾根内地区) **会** 尾根内会館 / 13:00~15:00 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※予約制
  - 20(土) **🏠** 堀川管工設備工業 ☎ 23-3032
  - 21(日) **+** 森内科胃腸科医院 ☎ 32-3455  
**🚰** 山地設備 ☎ 090-3118-4433
  - 22(月)
  - 23(火) ● リハCaféニキボー® (大江地区) **会** 大江コミュニティセンター / 13:00~15:00 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※予約制
  - 24(水)
  - 25(木) ● 無料あんしん法律相談 **会** 保健センター / 13:30~14:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※予約制
  - スッキリ運動教室 (後期) **会** 町民センター / 第1部: 9:30~10:30 第2部: 10:45~11:45 第3部: 13:30~14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
  - 運転免許更新時講習 一般講習 / 13:00~ 優良講習 / 14:30~ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
  - 1歳・1.6歳・3歳児健診、歯科健診 **会** 保健センター / 13:00~ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ
  - 第8回ブックスタート事業 **会** 保健センター / 14:00~ **問** 教育委員会 ☎ 32-3621 ※対象者のみ
  - 26(金)
  - 27(土) **🏠** 藤田設備 ☎ 080-3268-0706
  - 28(日) ● 防災行政無線戸別受信機試験放送 / ①12:30・②18:30 **問** 企画課 ☎ 32-3953  
**+** よいち整形外科クリニック ☎ 48-5000  
**🚰** 長内水道配管 ☎ 32-2105
  - 29(月)
  - 30(火)
  - 31(水)
- 2月
- 1(木) ● 広報『仁木』2月号発行 **問** 総務課 ☎ 32-2511
  - スッキリ運動教室 (後期) **会** 町民センター / 第1部: 9:30~10:30 第2部: 10:45~11:45 第3部: 13:30~14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
  - 2(金)
  - 3(土) **🚰** Niki配管設備 ☎ 32-2647
  - 4(日) **+** 脳神経外科よいち汐風クリニック ☎ 21-5566  
**🏠** 関組 ☎ 22-4782



**📷 今月の表紙**

今年の干支は「甲辰」。甲は「成長・始まり」、辰も同じく「成長」に加えて「活気・激動」等を意味するといわれており、二つが合わさることで「努力によって急激に成長する」といった意味を持つ縁起の良い年といわれています。

写真は、今年から開設予定の「仁木すこやか子育てセンター『ikor(イコロ)』」。これからの仁木町を担う子どもたちが、この施設ですこやかに育ち、成長していくことを願ってやみません。皆さまにとりまして、令和6年が良い年となりますように。(撮影場所/仁木地区)

● お問い合わせ先 総務課広報交通係 ☎ 32-2511

広報仁木 表紙写真募集中



# 認知症になっても

## 暮らし続けられる町づくり



せいざき かな  
清崎 佳菜  
地域包括支援センター 保健師

日本は本格的な少子高齢化の時代を迎えており、仁木町においても65歳以上の高齢者の割合（高齢化率）が高まり、令和5年11月30日時点で、全道、全国平均を上回る40.7%（外国人含む）となっています。高齢化が進むにつれて、必ず増えてくるのが「認知症」です。年齢を重ねることに「自分も認知症になってしまうのでは？」と心配される町民さんを多く見かけます。そこで今回は認知症と認知症サポーターについてご紹介します。

### ● 認知症とは？

脳の細胞が減少することにより、脳の働きに不都合が生じ、生活する上で支障が生じている状態（およそ6か月以上継続）を言います。一般的に知られている認知症は、脳の細胞数がゆっくり減少し、以前できていたことが段々できなくなったり、日常生活に支障を来すほどの物忘れが起こる「アルツハイマー型認知症」です。昔は「痴呆症」と呼ばれ、ひた隠しにされてきた病気ですが、今では「誰もがかかる可能性のある脳の病気」という認識が高くなっています。

### ● 認知症の本人に自覚がない？

症状が始めると、誰よりも早く気が付くのは本人です。

しかし、この先の不安や絶望から現実を受け入れがたく、自己防衛反応から病院に行くのを拒否したり、周囲に怒ったりするなど、周囲の人を困らせるような行動をとることもありますが、一番苦しんでいるのは本人であるということとを理解し、接することが大切です。

### ● 認知症の方への接し方

「認知症だから」という考えではなく、「認知症になっただけ」という考えを持ち、認知症の方にも変わらず一人の人間として接することが大切です。「期待されること」は認知症の方においても嬉しいものであるため、本人が得意なことや少し頑張ればできることは奪わず、頼りにし、

力を発揮してもらうことが大切です。

「わからない」からといって本人の気持ちを抜きにして物事を進めることは望ましいものではありません。親切心から行う行為であっても、本人の自尊心や意思を無視することはあってはいけません。自分だっただらこうされたら嫌だな、こうされたら嬉しいなということを考えながら、接することが極めて大切です。

### ● 認知症サポーター養成講座を受講しませんか？

今、全国的に認知症になっ

ても住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、認知症の方やその家族を応援する「認知症サポーター」を増やす取組を行っています。認知症サポーターは『なにか特別なことをする』のではなく、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守るなど、自分のできる範囲でサポートします。仁木町では「認知症サポーター養成講座」の開催を随時募集しています。詳しくは11ページに掲載されておりますので、興味のある方はぜひご連絡ください。お待ちしております。



認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクター「ロバ隊長」。ロバ隊長は、キャラバンの隊長として、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」への道のりの先頭を歩いており、ロバのように急がず、しかし一歩一歩着実に、キャラバンも進むという意味が込められています。